

YA !

YA !

YA

べんりやん図書館

2026年1月号

香川県立高松南高等学校図書館

高松南高校のみなさん！

2026年あけましておめでとうございます。

今年もどうぞよろしくお願ひします。

新たな年のスタート、進級・卒業を控え皆さんにたくさんの福が舞い込む

ことを願っております。図書館の本には、皆さんの知恵や癒しになるエキスが

いっぱい詰まっています。自分に合ったエキスをぜひ見つけてください。

今年も、図書委員さんからのおすすめエキスを紹介していきます。



『ようこそ実力主義の教室へ』 衣笠彰梧作 KADOKAWA 出版

おすすめのこの作品は、2024年頃アニメ放送されていて、2026年4月に続編が放送決定している人気小説です。

舞台となる全国屈指の名門校「高度教育高等学校」は、髪型や私物の持ち込みは自由、毎月10万円分のポイントが支給され、進学・就職はほぼ100%希望通り、まさに楽園のような学校。でもその正体は、優秀な者だけが好待遇を受ける超実力至上主義。個人のポイントとともにクラスのポイントもあり、協力が必要とされる行事でも、足の引っ張り合いや裏切がみられる。そんな学校に入学した主人公・綾小路清隆。清隆は、入試で手を抜いて、不良品として扱われる最底辺のDクラスに配属されてしまう。Dクラスに集う個性豊かなメンバーの活躍をぜひ楽しんで読んでみてください。挿絵のイラストも見ごたえありの美しさです。



図書委員 1年3組 寺山 那美

『ようこそ
実力至上主義の教室へ』
1~5巻まで蔵書あり
衣笠彰梧 著 KADOKAWA 出版

『猫を眺める青空カフェである』 鳩見すた作 マイナビ出版

この本は、おじいちゃんの家がある江の島に移住した主人公綾野小路が猫と出会った「江ノ島は猫の島である」に続く作品です。猫がたくさんいる江の島で移動式カフェ「ENGAWA」を始めた主人公は猫の言葉がわかる能力を持っています。カフェに訪れるお客様や猫たちの悩みや問題について解決していく物語です。最後には主人公が引きずっていたある問題に直面し、猫たち!?と共に解決していきます♡

猫好きもそうでない方にもほっこりする物語が詰まっているので、ぜひ手に取って読んでください。

図書委員 1年5組 光内 優里



『猫を眺める青空カフェである』

鳩見すた 著 マイナビ出版

『臆病な僕らは

今日も震えながら』

汐見夏衛 著 実業之日本社



『臆病な僕らは今日も震えながら』 汐見夏衛作 実業之日本社

この本の主人公、生きる希望を失った女子高生・緒方きららには、幼い頃から見続けている「虹色の世界」があった。

ある日、自殺を思い訪れた場所で偶然「虹色の世界」を描く青年・芳川景に出会う。彼もきらら同様、「虹色の世界」を見続けていた。そして、二人はこの謎の夢を追うことになる。しかし、二人を待ち受けていたのは想像もしなかった真実!?

この本での私の気に入りの言葉を紹介します。

「・・・まだまだやれるはずだよね。今まで使わずにいた力を、

これからは思いっきり使わなきゃ」{本文から引用 291 ページ }

普段の生活の中で当たり前のことだと感じるかもしれません、この本を読むと心にグッとくる、共感する言葉です！

愛する人へつなぐ命の物語を書いたボロ泣き確定作品です。

私の家族も思わずもらい泣き

ぜひ読んでみてください！

図書委員 1年3組 香川 杏梨

南高図書館の本の貸出期間は
2週間となっています。貸出期間を守って
ご利用ください。返し忘れている本、ないですか？

ご協力をお願いします

